



日時：2023 年 10 月 26 日（木）19:00～20:30

会場：

出席理事： 赤木 禎治、稲井 慶、市川 肇、今井 靖、上村 秀樹、大内 秀雄、落合 亮太、笠原 真悟、齋木 佳克、塩瀬 明、庄田 守男、新川 武史、先崎 秀明、立野 滋、辻田 賢一、照井 克生、中埜 信太郎、籾 義仁、檜垣 高史、平松 健司、三浦 大、水野 芳子、三谷 義英、宮崎 文、八尾 厚史、山岸 敬幸、吉松 淳（27 名）

欠席理事：石津 智子、池田 智明、伊藤 浩、榎本 淳子、小川 正樹、坂田 泰史、筒井 裕之、長坂 安子、平田 康隆(9 名)

監事：松尾 浩三、森 善樹(欠席)

顧問：市田 露子、丹羽 公一郎、松田 暉

1. 開会

議決に加わることができる理事の過半数が出席し、赤木代表理事によって開会が宣言された。

2. 報告事項

今回の理事会のポイントは 4 点あり、①新理事・評議員の募集についての討議 ②9 月の専門医試験の結果報告とその承認 ③YIA の結果報告と承認 ④暫定専門医からの移行を行っていない先生方の処遇について である。

報告事項 1：前回議事録報告と確認が行われた。

報告事項 2：各委員会委員長より報告（各委員長）

・将来構想委員会（赤木理事）

2023 年理事、評議員改選についての確認が行われた。11 月から募集開始して 12 月 4 日までとする。内科 2 名、外科 1 名、産科 2 名となる。

理事選任のプロセスの明確化（理事構成枠の維持）について

すでに理事数が 30 名を超えているので、今回は退任される理事の先生の数だけ補充する方針。したがって、内科 2 名、外科 1 名、産科 2 名となる。また、理事の推薦は理事からしか受け付けない。評議員の数にはまだ余裕があるので、積極的に推薦をお願いしたい

・学術委員会（稲井理事）

教育部会（稲井理事、石津理事）

10 月 22 日第 29 回セミナー実施とセミナー参加者推移

10/22 のセミナー参加者数は 180 名であった。第 30 回セミナー予定は 11/9 の学

術委員会で検討して決定する予定である

ISACHD 心エコー図プロトコルの翻訳終了

心エコー図学会と共同し冊子として出版（年内を目指す）の予定である。

YIA 選考部会（八尾理事）

今回は該当者なしという結果となった。

学術企画部会（大内理事）

TPVI とファロー四徴症に関するシンポジウムを検討中である。

- ・学会編集委員会（稲井理事） 春に発刊したが、来年前半にはもう 1 号は発刊したいと考えている。

- ・専門医制度委員会（石津理事）

専門医認定部会（立野理事） 専門医試験結果の報告

正解率 70%以上で線引きして、外科は全員、内科は 22 名中 19 名が合格した。

全体の合格率は 89.2%であった。

- ・移行医療・専門医制度普及委員会（三谷理事）

AHA/ACC の ACHD ガイドライン改訂に関する情報。学会から 7 人を選抜して AHA 側に推薦している。

今年も AHA への積極的な参加をお願いしたい。

- ・倫理委員会（宮崎理事） 特に報告はなし

- ・保険委員会（三浦理事）

令和 6 年度の診療報酬改定に向けて、成人先天性心疾患外来診療加算を

内保連を介して申請した。今回は難しくても、今後も継続して申請していく方針。

リバーロキサバンのフォンタン術後患者に対する薬事承認について、

10/27 に厚労省の審議が行われる予定である。

- ・移植委員会（齋木理事）

ACHD 患者の心臓移植について欧州との多施設調査について 現在進行中

ACHD 手術手技研究会開催について 塩瀬理事から 1 月の学会(1/7 14 時-16 時)で開催が決定しているとの報告があった。

- ・渉外委員会（赤木理事）

日本肝臓学会 FALD 診療の手引き作成班設立

肝臓病学会、小児循環器学会と当学会の 3 学会合同で FALD 診療の手引き作成を企画している。タイムラインとしては 1 月の学術集会までに項だてと担当者を決め、6 月の肝臓病学会までにある程度完成させる。邦文、英文両方の作成を予定している。

2024-25 年の ACHD 国際学会（APPCCS, WCPCCS など）

第 4 回 APSACHD マレーシアで 2024 年 5 月開催予定、

第 5 回はタイが開催希望

- ・広報交流委員会(立野理事、赤木理事)

ACHD TIMES の配信状況と収支報告

ACHD NIGHT の配信状況と予算の確認

ACHD Night、Times とともに順調に進んでいる

2024 年学術集会へ韓国 ACHD 学会を招聘

- ・財務委員会(立野理事) 特に報告事項無し
- ・多職種専門職委員会(水野理事) 評議員の推薦について候補者を検討する

<関連委員会>

- ・日本循環器学会学術委員会、先天性心疾患成人先天性心疾患部会 (山岸理事)
成人先天性心疾患診療ガイドライン改定の進行状況
10/6 に会議が行われ、改定の方針や担当について決定。2024 年 1/15 を原稿の締め切りとしている。
- ・成人先天性心疾患対策委員会：循環器内科ネットワーク(八尾理事)
多施設共同研究などの計画が進行中である。

報告事項 3：

- 第 25 回日本成人先天性心疾患学会学術集会について (上村理事)
抄録の締め切りも終わり、シンポジウムなど具体的な作業に入っている。
- 第 26 回日本成人先天性心疾患学会学術集会について (大内理事)
2025 年 1/10-12 (大阪) を予定している
- 第 27 回日本成人先天性心疾患学会学術集会について (坂田理事)
神戸での開催を予定している。
- 第 28 回日本成人先天性心疾患学会学術集会について
外科系の順番になる。次回の理事会で決定する。

審議事項

1. 2025 年における総合修練施設、関連修練施設認定の要件に関するワーキンググループ設立について (石津理事)
現状に沿った持続可能な ACHD 診療施設の認定の条件を探る
2. 2024-25 年 新理事、新評議員の立候補受付について
退任予定理事：筒井裕之先生、伊藤 浩先生、市川 肇先生、池田智明先生、小川正樹先生
三浦 大先生
退任予定評議員：賀藤 均先生、白石 公先生、江原英治先生、佐藤誠一先生

すでに前述の通り、理事については退任分の補充(循環器内科 2 名、心臓血管外科 1 名、産婦人科 2 名、小児科 1 名)。新評議員については余裕があるので随時募集する。
3. 退任理事の名誉会員への推薦について
満期で定年された理事に加え白石 公先生、賀藤 均先生、永井良三先生の名誉会員への推挙が承認された。

3. 次回理事会日程について

12/18 (月) 19:00

4. 閉会